令和５年度　シラバス

（　美術Ⅱ　）

沖縄県立豊見城南高等学校

教　　科	芸　術	単位数	２　単位	学科・学年・コース・組	普通科２学年1・2・3美術選択者
使用教科書	高校生の美術２　日本文教出版			副 教 材 等	無

1　学習の到達目標

美術の創造的な諸活動を通して、美的体験を豊かにし、生涯にわたり美術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、個性豊かな表現と鑑賞の能力を伸ばし、美術文化についての理解を深める。

2　学習の計画

	月	単　元　名	指　導　内　容	指導上の留意点	配当時間	評　価
一学期	4	オリエンテーション（美術Ⅱについて）	美術の役割と必要性。 幅広い美術活動に興味を持たせる	・授業の流れと注意事項 ・評価の観点		ワークシート
	5	絵画 「デッサン：自画像の制作」	・デッサン用具の特徴について学ぶ ・モチーフを丁寧に観察し描写する際の表現の工夫を考える	・基礎的な素描の描画方法について指導する（構成、トーン、タッチ等） ・モチーフを丁寧に観察し、気付いた特徴や表現を工夫して描写する		ワークシート 学習記録簿 作品提出 授業態度
	6	デザイン 「ポスター」	・ポスターの使用目的や機能について考察し、伝えたいメッセージの構想を練る ・画面の中に、図案と文字をバランス良く配置し構成する ・色彩の持つ特性を理解し、混色を意識して画面を構成する	・伝えたい内容を分かりやすくまとめ、簡略した形や色で表現できるよう指導する ・全体と部分の形やバランスを意識して制作できるようにする ・色の特性や効果を考えて画面構成できるよう指導する	２６	ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	7 8	観察と平面表現	・「季節」をテーマに、身の回りの自然物や人工物を観察し、図案をデザインする。	・図案のイメージとなるモチーフをよく観察して、印象を大切にしながら、アイディアスケッチを丁寧に行い、制作する		ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
二学期	9 10	工芸	・沖縄の芸術文化や歴史について理解する ・陶芸制作を体験し、その特徴を生かして発想・構想し表現する ・用と美のバランスを考え、デザインする	・道具や材料、作品の保管に気をつける ・作業行程に配慮し、制作に充分な時間配分を確保する（制作スケジュールのこまめな確認）		ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	11 12	木工・彫刻	・木の特性を理解し加工法を学ぶ ・機械や工具の使い方を学ぶ ・デザインや使いやすさを考えて制作する ・限られた素材の中でデザインした形を制作することができる	・機械工具や刃物を使用するためケガや安全指導を徹底する ・素材や用具の特徴を理解し、計画的に制作できるよう ICT を活用する ・学び合いの中から、デザインや使いやすさを追求できるようグループ学習の形態で行う	２６	ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
三学期	1 2	絵画 「切り紙作品の制作」	・地と図の関係を理解し、形のトリックや構成の不思議を楽しみながら制作する ・色の重なりを楽しみながら、彫り進みを考えて制作する	・参考作品を鑑賞し、画面構成や余白のバランスを考えて制作できるよう指導する。 ・彫刻刀の使い方に注意しながら安全に気をつけて制作する	１８	ワークシート 学習記録簿 作品提出 発表 授業態度
	3	作品集制作	1年間で制作した作品をまとめ、イラストを添えてレポートをまとめる	・自他の良いところや成長を感じることができ次年度に生かす		作品提出 レポート

3　課題・提出物等

出席・授業態度…２０％　作品…６０％　提出物（ワークシート）…２０％　を総合的に判断し1・2学期は素点。学期末5段階評価で行なう。

評価規準・評価方法

評価は次の３つの観点から行います。		
知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・対象や事象を捉える造形的な視点について理解を深めている。 ・表現方法を創意工夫し、個性豊かで創造的に表している。	・造形的なよさや美しさ、表現の意図と創造的な工夫、美術の働きなどについて考え、主題を生成し個性豊かに発想し構想を練ったり、自己の価値観を高めて美術や美術文化に対する見方や感じ方を深めたりしている。	・主体的に美術の創造的な諸活動に取り組もうとしている。